



FREE



社会福祉法人共栄福祉会 若久緑園
 〒815-0042 福岡市南区若久2丁目3番51号
 TEL (092)551-4011
 FAX (092)551-4012
 E-mail :wakahisa-midori@suo.bbiq.jp

INDEX

- P1 「チーム支援再考」 園長 中村 隆
- P2 職員紹介
- P3-4 各寮より
- P5-6 ミドスポ！（ティーボール、サッカー）
- P7 ボランティア、研修、など
- P8 苦情解決、地域支援、お知らせなど
- 別紙 平成29年度 決算報告

HPIはコチラ



「チーム支援再考」



園長 中村 隆

「チームで支える」「他職種連携」という言葉が福祉の現場でのキーワードになって久しいものですが、本当の形になっているかどうかは常に検証が必要なものと感じます。若久緑園の子どもたちは隣接している特別支援学校や校区の小学校・中学校に通っています。また、地域の方たちから見守られている存在でもあります。ひとりの子どもから見れば、日々いろんな大人たちが関わっていることになります。その関わっている大人がネットワークを繋ぎ、チームとして機能すれば、子どもたちの生活の質は各段に上がることになります。

環境が変われば、子どもたちが見せる姿は変わってきます。それは当然のことなので、ひとりの子どもの行動は環境因子に左右されることを知ることもなります。例えば、「学校では落ち着いて授業を受けられているのに、施設だと不安定になっているのはなぜだろう」その逆も然りですが、その疑問に対する行動の理由は関わっている大人の中で情報を共有しておく必要がありますし、また他職種連携においてお互いの領域を知ること（理解すること）にもなります。若久緑園は生活の場ですから、ルーティンの流れが確立しています。多くの子どもたちはおのずと生活面での落ち着きがでてくるものです。学校では「学びの場」ですから、子どもたちも新たな取り組みがあるので、心の揺れや不安が出やすい場所ともいえます。

そのような環境下で大切にしたいのは、「個々の特性を理解した上での適切な支援や配慮」です。特性を理解せずに関わっていくことでのミスマッチや見立てが支援者間で違うような状況になると子どもは混乱していきます。だからこそ、子ども一人ひとりに対する見立てを大切にしておくことは重要かつ必須なことで、その情報共有（報告・連絡・相談）がチームの原動力となります。そして、子どもたちにその成果が見えた時に、チームとしての評価もついてくるだろうし、支援する側の自信にも繋がっていくものだと思います。

そう考えれば、情報共有はネットワークづくりにおいて関係機関の信頼関係をつくることになり、子どもから見れば、関わっている人たちが仲のいい姿をみることで、自分のことを理解してくれていると感じてくれることがねらいのひとつともいえます。また、支援者がひとりで抱えることなく、実践の検証ができることでメンタルヘルスにも繋がってきます。子どもと関わっている支援者は「子どもが生活する場や活動する場に居場所があることを実感して、安心安全でいられるようになる」ことを目指していきたいと思えます。とはいえ、チーム支援は日々の積み重ねによるものです。おごらず、謙虚をモットーに取り組んでいきます。

若久緑園 職員紹介



管理職

理事長 亀谷 正	園長 中村 隆	園長補佐 中山 雄二	統括部長 上原 桂一郎

施設支援課

課長 鬼塚 康宏	主任 西原 理代	主任 柿木崎 真悟

青葉寮

肘井 隆志	田島 聡	中嶋 俊明	山本 勝巳	荻 弘樹	吉永 尚央	岡部 虎太郎	古賀 祐子

双葉寮

切通 成美	濱崎 充	野村 華恋	池田 千晶	山崎 良子	寺田 ひろみ	居石 唯菜



若葉寮

山口 裕輔	永田 竜吾	大河 剛	浦 和哉	秋本 祐資	久次 あゆみ

医務

看護師 安達 やす子	飯田 聖枝

照葉寮

村山 樹里	外間 勇太	高口 雄紀	豊田 竜一	上村 哲平	泉原 男作

総務課

事務 宝来 美野子	栄養士 阿藤 孝子	調理員 亀田 諭司

地域支援課

係長 都合 賢祐	事務 志間 裕江	相談みどり 原田 康弘	グループホーム 安室 充博

ゆんた

原 猛	山田 圭一	薬師 愛美	中山 恵子

ガーデン

外間 由希子	上野 亜季	水田 万暉	上村 亮太

今年度も宜しくお願い致します！



青葉寮



平成30年5月4日、青葉寮でベイサイドプレイスに行ってきました！当日は、どんたくの日と重なりましたが、スムーズに現地まで行くことができました。昼食は、リタの農園でバイキング形式の食事を堪能。こうした食事の形式は、みんな新鮮な様子で眼がキラキラ輝いていました。それぞれゆっくり時間を過ごすことができました。

昼食後は、それぞれ班に分かれて博多湾を散策。海上自衛隊の船が停泊しており、中を見せてもらうことができました。船が好きな子どもは大興奮！貴重な体験ありがとうございました。

今年も天気に恵まれ、思い出に残る一日を送ることができました。

若葉寮

ゴールデンウィーク外出in今宿 BBQ&川遊び 編

番外編 若葉寮の日常

パート1 ひよっこり〇〇出沒!!



今年度の若葉寮は児童17名職員6名でスタートしました。春は出会いと別れの季節。新しい仲間も増えました。

5月のGW外出では今宿野外活動センターへ行き、BBQ、川遊び、登山等楽しみました。BBQでは焼き肉や、焼きそばを沢山食べました。川遊びでは5月の川は寒かったですが、子ども達は寒さを感じさせず豪快に遊んでいました。食後には登山へ行き登山後の充実感を味わっていました。

次の外出は夏の外出となります。若葉寮全員で楽しい思い出を作りたいと思います。



ゴールデンウィーク外出 🍿

照



葉

児童19名、職員6名と新しい照葉寮がスタートしました。4月、平成30年度の担当職員はそれぞれ誰になるのか？児童はドキドキしていました。

4月28日、行先は、デラックスデリ、大野城イオンに照葉寮で外出をしました。

バイキング、食べ放題ということで焼き肉、お寿司、ジュース、デザートなどのたくさんのメニューがあり、児童たちは何を食べようかと迷いながらもたくさん食べました。食事後は、大野城イオンに映画を観に行きました。

初めて映画館で映画を見る児童もいました。こども達のリクエストで名探偵コナン、アベンジャーズを観ましたが、大画面のスクリーンを見て興奮する児童もいました。

次は、夏休みの外出です。今年度もたくさん楽しい思い出を作りたいと思います。



寮



双葉寮

女の子20名+男の子1名が生活しています。幅広い発達時期・思春期・反抗期などありますが、みんなで一緒に乗り越えながらコミュニケーションや身の回りのことをできるように日々練習しています。今年度も楽しく過ごしていきます☆



福岡県知的障がい者福祉協会親善球技大会

テニール福岡県大会

みんなで勝ち取った

新チームで臨んだ大会...

1勝



笑顔あふれるチームワークで勝利!

【試合結果】

(1回戦)

若久緑園 ● VS 月の輪学園 ○

[得点 16 : 28]

(順位決定戦)

若久緑園 ○ VS みろく園 ●

[得点 31 : 14]

監督談話

今年の県大会の結果は5位!?でした。今大会からはリーグ戦ではなく、トーナメント形式での試合となりました。

監督(私)のくじ運が悪く、一試合目で強豪!「月の輪学園」と対戦し、28対16で奮闘むなしく敗戦となりました。

2試合目は「みろく園」と対戦し31対14で勝利しました。

今大会では試合経験のない児童が多数いましたが、「明るく楽しく元気よく」プレーすることが出来たと思います。その陰にはコーチ、応援してくれる職員がいた事で明るい環境の中、試合が出来ました。

来年こそは優勝!!今大会で経験を積んだ彼らが来年、大活躍してくれると信じています。(秋本)



小・中学生を中心に笑顔で諦めないプレーの連続!!





平成30年4月園内研修 「境界線とアタッチメント」

講師：思春期保健相談士 徳永桂子 氏

昨年度2月にも「性教育」について講義いただいた、徳永氏を再度お招きし、今回は「境界線とアタッチメント」について講義をしていただきました。

私たちが、ごく無意識に行っている人間関係について分かりやすく、かつ理論的に教えていただきました。また、話の中では、具体的な事例もあったため、各職員も支援のことを思い浮かべながら講義を受けていました。

内的ワーキングモデルや人間関係を学ぶサークルズなど実践で使えるものばかりで、多くの職員から支援で活かしていきたいとの声が上がっていました。

また、徳永氏から子どもたちに本を寄贈して頂きました。本も含めて支援に活かしていきたいと思います。



平成30年 5月園内研修 「救急救命講習」

講師：福岡医健スポーツ専門学校 今 紀安 氏

当園では、新入職員以外は全員、上級救命講習を受講済みですが、子どもたちが安全かつ安心して生活できる環境を作るために、2年に1回、今氏に講師を依頼して救急救命講習を実施しています。

全職員が上級救命を受講していますが、実践、シミュレーションとなると吐嗟の判断が求められるため、思い出しながら研修を受けていました。

職員からの感想としては、実際に心肺蘇生法等行う場面がないので、実際に行うことで再確認することができたなどの意見が出ていました。

また、後半は生活上の様々なシチュエーションを想定しての研修でした。新人職員中心に熱中症対策など、具体的な対応方法を学ぶ機会となりました。



タイル修繕ボランティア・清掃ボランティア

平成30年4月14日に吉田謹男様に園内のタイル修繕をしていただきました。
平成30年4月29日に天理教さんに園内清掃(主にグラウンド)をしていただきました。
とても綺麗になり、子どもたちが住みやすい環境となりました。本当にありがとうございました。



新しい公用車が来ました！！

平成30年度、新しい公用車が2台増えました！
共に日産のセレナですが、1台は「NHK様を通して相撲協会様から寄贈していただき、もう1台は、日本財団様に助成していただきました。

最新の車種ということで、子ども達と共にとっても喜んでいきます。
NHK様の取材で園長もお伝えした通り、福祉と地域をつなぐ車として大切に利用していきたいと思っております。



福祉相撲号贈呈式の様子



↑ 福祉相撲号
↓ 財団セレナ号



苦情受付委員会からお知らせ



今回は苦情等の受け付けは
ございませんでした。
苦情相談等がございましたら、お気軽
に苦情受付担当者にお申し出頂か、
事務所に備え付けている「ご意見
箱」にお入れください。

若久緑園に関する質問・意見・疑問などがございましたら、下記の苦情受付委員までお申し出ください。誠意をもってご返答致します。

【苦情受付担当者】 鬼塚康宏(施設支援課 課長)
都合賢祐(地域支援課 係長)
【苦情解決責任者】 中村隆 (園長)

【第三者委員】
武末 政利(桜ヶ丘自治会長)
住所: 春日市桜ヶ丘8丁目72番地
電話: 090-5746-6505

諏訪多 孝一(新開学園園長)
住所: 福岡県糸島市神在131-39
電話: 090-5939-4712

事務所で直接話づらい、話し合っても解決できない時は
こちらでもご相談をお受けしています。
(匿名でのご相談も可能です)

福岡県運営適正化委員会事務局(社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会)
住所: 春日市原町3丁目1番7 クローバープラザ4階(東棟)
電話: 092-915-3511

放課後等デイサービス

「ガーデン」

おでかけ

油山にある、も〜も〜らんどに
行ってきました!

牛を見たり、散歩したりとのんびりと
過ごせました♪
長いすべり台をも沢山すべれて
楽しめました(^_^)



お知らせ

今回のGREEN PEACEは
若葉寮、吉村昇栄くんの
作品でした。ありがとう☆

グリーンピース

GP 次号は!

グリーンピース

特集

次号は11月発行予定 夏休みの活動報告 他

園内の行事や子どもたちの様子など随時更新中



若久緑園

夏祭り

8月4日 土

お待たせおめでとう

出店あります アイス踊ります

ホームヘルパー ステーション ゆんた

ホームヘルパーステーションゆんたでは地域に住まわれる
ハンディキャップを持った方に移動支援、行動援護、身体介護、
家事支援といった福祉サービスを提供しています。

お出かけ情報のボードを
リニューアルしました♪
博多から久留米まで様々
なイベント情報が満載!



楽しい外出になるよう
参考にしていきます☆

地域にお住まいの、知的障がいや発達障
がいのある方およびご家族の相談内容をお
聞きし、適切な福祉サービス利用に向けて
一緒に考えていきます。また、サービス等利
用計画を作成し、サービス利用後も一定期
間ごとに『利用しているサービスと、ご本人
の求める事』について確認をいたします。

緑園内、短期入所や放課後等デイサービス
などもリンクしています。

また、サービス区域が福岡市(東区、西区は
除く)、春日市、大野城市、筑紫野市、那珂川
町に拡大しました。

み と り

特定
相談
支援
事業

092-551-3130(担当:原田)